



2023年11月9日

各 位

会 社 名 天馬株式会社
 代表者名 代表取締役社長 廣野 裕彦
 (コード：7958、東証プライム)
 問合せ先 取締役 総務・財務経理担当
 兼 総務部長 則武 勝
 (TEL. 03-3598-5515)

2024年3月期 第2四半期連結累計期間業績予想との差異
 及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

2023年5月12日に公表しました2024年3月期 第2四半期連結累計期間業績予想と、本日公表の実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。また、通期業績予想を修正しましたので、あわせてお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

1. 2024年3月期第2四半期連結累計期間業績予想数値との差異(2023年4月1日～2023年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	45,000	1,000	1,300	1,100	50 円 62 銭
実績値(B)	47,286	936	1,742	1,394	64 円 63 銭
増減額(B-A)	2,286	△ 64	442	294	
増減率(%)	5.1	△ 6.4	34.0	26.7	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2023年3月期第2四半期)	45,054	552	1,064	405	18 円 33 銭

2. 2024年3月期通期連結業績予想数値の修正(2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	97,000	3,200	3,800	3,100	142 円 64 銭
今回修正予想(B)	94,000	1,200	3,800	2,900	138 円 39 銭
増減額(B-A)	△ 3,000	△ 2,000	—	△ 200	
増減率(%)	△ 3.1	△ 62.5	—	△ 6.5	
(ご参考)前期実績 (2023年3月期)	102,053	3,007	3,801	2,800	127 円 38 銭

3. 差異及び修正の理由

2024年3月期第2四半期連結累計期間の業績は、売上高につきましては自社製品事業における販売数量の減少等があったものの、為替相場の円安進行等により、当初予想を上回りました。営業利益につきましては自社製品事業の売上減少等の影響により、当初予想を下回りました。経常利益につきましては円安による為替差益発生や海外での金利上昇による受取利息の増加等があり、また親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては北米子会社を買収した際の負ののれん発生益もあり、それぞれ当初予想を上回りました。

2024年3月期通期業績予想につきましては、一定の円安効果は見込まれるものの、受託製品事業における取引先の生産調整が見込まれ、中国・東南アジアでの当社工場の稼働率が不安定になる等、引続き不透明な事業環境が想定されることから、売上高及び営業利益につきましては2023年5月12日に公表した業績予想を修正いたします。経常利益につきましては、純投資目的の有価証券売却益の計上を営業外収益として見込んでおり、当初予想並みを確保する見通しです。尚、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては上記の営業外収益を勘案し、2023年5月12日に公表した業績予想を修正いたします。

(注)本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上